

〔別 紙〕

様式 1

事業報告書

(自 令和3年5月1日 至 令和4年4月30日)

1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人社団ホワイト会
- ① ☐ 財団 ☒ 社団 ( ☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり )
- ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人
- ☒ その他

- ③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

- (2) 事務所の所在地 愛知県安城市御幸本町 1-1 安城駅 2 階

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

- (3) 設立認可年月日 (昭和)・平成・令和 62 年 6 月 3 日

- (4) 設立登記年月日 (昭和)・平成・令和 62 年 6 月 20 日

- (5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	吉 兼 考 一	安城テルミナ歯科管理者
理 事	吉 兼 有 美	
監 事	高 木 怜 子	

注) 1. 「社会医療法人、特定医療法人及び医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人」以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。

2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。)の管理者であることを記載すること。(医療法第47条第1項参照)

3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第49条の4参照)

## 2 事業の概要

- (1) 本来業務（開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種類	施設の名称	施設の医療機関コード又は介護事業番号	開設場所	許可病床数
診療所	安城テルミナ 歯科		愛知県安城市御幸本町 1-1 安城駅2階	

- 注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を【 】書で記載すること。
3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

- (2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）


- 注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

- (3) 収益業務（社会医療法人又は医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務）


- (4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和5年5月31日 令和5年度決算の決定

令和5年5月31日 令和6年度の事業計画及び収支予算の決定

//

7

法人名 医療法人社団ホワイト会  
所在地 安城市御幸本町1-1安城駅2階

※医療法人整理番号 0 0 3 0 5

貸 借 対 照 表  
(令和4年4月30日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	×××	I 流 動 負 債	×××
現 金 及 び 預 金	16,760,972	支 払 手 形	×××
事 業 未 収 金	1,854,892	買 掛 金	×××
有 価 証 券	×××	短 期 借 入 金	×××
た な 卸 資 産	118,794	未 払 金	443,893
前 渡 金	×××	未 払 費 用	628,183
前 払 費 用	×××	未 払 法 人 税 等	×××
その他の流動資産	×××	未 払 消 費 税 等	×××
II 固 定 資 産	×××	前 受 金	×××
1 有 形 固 定 資 産	×××	預 り 金	×××
建 物	4	前 受 収 益	×××
構 築 物	×××	〇 〇 引 当 金	×××
医 療 用 器 械 備 品	476,320	その他の流動負債	×××
その他の器械備品	×××	II 固 定 負 債	×××
車 両 及 び 船 舶	×××	医 療 機 関 債	×××
土 地	×××	長 期 借 入 金	46,860,000
建 設 仮 勘 定	×××	繰 延 税 金 負 債	×××
その他の有形固定資産	×××	〇 〇 引 当 金	×××
2 無 形 固 定 資 産	×××	その他の固定負債	×××
借 地 権	×××	負 債 合 計	47,932,076
ソ フ ト ウ ェ ア	×××	純 資 産 の 部	
その他の無形固定資産	80,300	科 目	金 額
3 そ の 他 の 資 産	×××	I 基 金	32,900,000
有 価 証 券	×××	II 積 立 金	×××
長 期 貸 付 金	×××	代 替 基 金	×××
保有医療機関債	×××	〇 〇 積 立 金	×××
その他長期貸付金	×××	繰越利益積立金	56,956,914
役職員等長期貸付金	×××	III 評 価 ・ 換 算 差 額 等	×××
長 期 前 払 費 用	×××	その他有価証券評価差額金	×××
繰 延 税 金 資 産	×××	繰延ヘッジ損益	×××
その他の固定資産	4,583,880	純 資 産 合 計	△ 24,056,914
資 産 合 計	23,875,162	負 債 ・ 純 資 産 合 計	23,875,162

- (注) 1. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適當であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。
2. 社会医療法人及び特定医療法人については、純資産の部の基金の科目を削除すること。
3. 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を

法人名 医療法人社団ホワイト会  
所在地 安城市御幸本町1-1安城駅2階

※医療法人整理番号 0 0 3 0 5

損 益 計 算 書  
(自 令和3年5月1日 至 令和4年4月30日)

(単位：千円)

科 目	金 額	金 額
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		14,441,928
2 事業費用		
(1)事業費	3,945,925	
(2)本部費	×××	×××
本来業務事業利益		×××
B 附帯業務事業損益		
① 事業収益		×××
② 事業費用		×××
附帯業務事業利益		×××
C 収益業務事業損益		
1 事業収益		×××
2 事業費用		×××
収益業務事業利益		×××
事業利益		10,496,003
II 事業外収益		
受取利息	×××	
その他の事業外収益	3,092,520	×××
III 事業外費用		
支払利息	26,331	
その他の事業外費用	90	26,421
経常利益		△ 6,780,996
IV 特別利益		
固定資産売却益	×××	
その他の特別利益	×××	×××
V 特別損失		
固定資産売却損	×××	
その他の特別損失	×××	×××
税引前当期純利益		△ 3,714,897
法人税・住民税及び事業税	×××	
法人税等調整額	×××	×××
当期純利益		△ 3,714,897

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。

2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

様式 2

法人名 医療法人社団ホワイト会  
所在地 安城市御幸本町1-1安城駅2階

※医療法人整理番号 00305

財 産 目 録  
(令和4年4月30日現在)

1. 資 産 額 23,875,162 千円  
2. 負 債 額 47,932,076 千円  
3. 純 資 産 額 △ 24,056,914 千円

(内 訳)		(単位：千円)
区 分		金 額
A 流 動 資 産		18,734,658
B 固 定 資 産		5,140,504
C 資 産 合 計 (A + B)		23,875,162
D 負 債 合 計		47,932,076
E 純 資 産 (C - D)		△ 24,056,914

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。	
土 地	( <input type="checkbox"/> 法人所有 <input checked="" type="checkbox"/> 賃借 <input type="checkbox"/> 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物	( <input type="checkbox"/> 法人所有 <input checked="" type="checkbox"/> 賃借 <input type="checkbox"/> 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式 6

監 事 監 査 報 告 書

医療法人社団ホワイト会  
理事長 吉兼 考一 殿

私は、医療法人社団ホワイト会の令和 4 年会計年度（令和 3 年 5 月 1 日から令和 4 年 4 月 31 日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私たちは、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和 4 年 5 月 31 日  
医療法人社団ホワイト会  
監事 高木 怜子